

バドミントンの部

1. 種 目

- (1) 団体戦 (チーム対抗)
- (2) 個人戦 (単・複)

2. 参 加

(1) 団体戦

地 区	安 芸		香長土		高 知		高 吾		幡 多		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
団 体	2	2	3	3	6	10	3	3	2	2	16	20

(2) 個人戦

地 区	安 芸		香長土		高 知		高 吾		幡 多		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
シングルス	4	4	6	6	16	16	6	6	4	4	36	36
ダブルス	4	4	6	6	16	16	6	6	4	4	36	36

- (3) 団体編成は、監督、コーチまたはマネージャー、選手5～7名とする。ただし、選手が4名以下の場合は出場を認めない。

3. 方 法

- (1) 団体戦、個人戦ともにトーナメント形式とする。
- (2) 団体戦は単1，複2で，複・単・複で実施する。
- (3) 団体戦は同一選手が単と複及び複と複を兼ねることができない。
- (4) 個人戦は同一選手が単と複を兼ねることができない。

4. 使用球は、(公財)日本バドミントン協会検定合格水鳥球とする。

5. 留意事項

- (1) (公財)日本バドミントン協会検定合格品を原則とする。バドミントン用のシャツ・パンツ・スカートを着用のこと。上衣の背面中央部には、たて20cm，横30cmの範囲内にチーム名及び姓の表示をすること。また，黒か紺の日本文字（楷書）で明記すること。同姓の場合は，名前の1字目を小さく入れる。文字列の大きさについては、高さ6～10cmとする。ゼッケンは4箇所をとめること。

- (2) 大会1日目8：30に監督会議を行う。

城北中

植田 竜

6. 四国大会出場資格

- (1) 男女とも団体は，優勝・準優勝チームが四国大会に出場する。
- (2) 男女とも個人は，単3・複3が四国大会に出場する。
ただし，同一選手が単・複を兼ねることはできない。